

科 目 名	情報科教育法 I				
配 当 学 年	3 年	必修・選択	選択	CAP制	対象外
授 業 の 種 類	講義	単 位 数	2 単 位	授業回数	15
授 業 担 当 者	小松川 浩		単位認定責任者	小松川 浩	
実務経験の有無	無				
実務経験のある教員名および授業の関連内容					
授業科目の概要	<p>本講義では、教科情報を教えるための基本的な概念と背景について理解を深め、教科情報を指導するための基本的な素養を学ぶ。また、あわせて学校教育での情報化を進めることのできる人材の育成を図るための基本的な素養を学ぶことも目的とする。このため、第一に、教科「情報」を教える上での基本的な情報処理の知識の確認を図る。また、校務の情報化に関する必要性を理解するため、施策の動向とICT活用教育の事例について理解を深める。次に、他の教科全体を通じたICT活用教育という視点に立ち、情報メディアを活用した授業展開の設計を行えるようにする。</p>				
授業科目の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報の科学的理解を説明できる。 2. 情報とメディアを説明できる。 3. 情報活用の基本的なスキルを活用できる。 4. 情報モラルに関する知識を説明できる。 5. 上記を総合して教育の情報化で求められる技能を活用した授業実践ができる。 				
学修成果評価項目(%)および評価方法	項目	割合	評価方法		
	基礎学力	20 %	CBT の結果		
	専門知識	50 %	CBT の結果・プログラミング課題の成果		
	倫理観	%			
	主体性	20 %	授業の参加度		
	論理性	%			
	国際感覚	%			
	協調性	%			
	創造力	%			
責任感	10 %	模擬授業の実践			
授業の展開					
1.	教科情報の背景・全体構造の理解				
2.	学習指導要領改訂の経緯				
3.	初等第教育の情報化と情報教育				
4.	情報の目的とねらい				
5.	情報 I の目標、科目編成				
6.	情報 I の指導計画の作成				
7.	情報 I の内容の取り扱い				
8.	情報 I の課題選択の観点				
9.	情報 I の評価の考え方				
10.	情報モラルの取り扱い				
11.	情報 II の目標、科目編成				
12.	情報 II の指導計画の作成				
13.	情報 II の内容の取扱い				
14.	情報 II の課題選択の観点				
15.	情報 II の評価の考え方				

授業外学習について	高校の情報の教科書を自ら読み、必要な知識に関連した作題を予習課題とする。				
教科書	なし				
参考文献	社会と情報（実教出版） 情報の科学（実教出版）				
試験等の実施	定期試験	その他のテスト	課題・レポート	発表・プレゼンテーション	取組状況等
	○	×	○	×	○
成績評価の割合	30 %	0 %	30 %	0 %	40 %
成績評価の基準	本学の評価基準に基づき、成績評価を行う。 秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69点～60点）、不可（59点～0点）				
試験等の実施、成績評価の基準に関する補足事項					

（情報科教育法Ⅰ）